

川崎市中央卸売市場北部市場

令和2年(2020年)12月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	数量(トン)	平均単価 (円)	数量の前年 同月比(%)	平均単価の 前年同月比 (%)
1	生 鮮	本まぐろ	前年と比べ、取扱数量は増加、平均単価は前年並みでした。	21	2,941	112	100
2		めばちまぐろ	前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はやや下がりました。	4	1,713	68	94
3		はまち	鹿児島産(5kg前後)が主体でした。前年と比べ、取扱数量は増加、平均単価は下がりました。	55	1,042	115	84
4		あじ	九州、淡路方面中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量は増加、平均単価は下がりました。	36	651	111	84
5		いか	青森中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価はやや上がりました。	41	888	86	105
6		さば	宮城、千葉中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価は前年並みでした。	42	423	79	102
7	冷 凍	めばちまぐろ	前年と比べ、取扱数量はやや減少、平均単価はやや下がりました。	62	1,276	96	90
8		いか	八戸産が主体でした。前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価はやや下がりました。	12	1,226	83	90
9		さば	前年と比べ取扱数量は大幅に増加、平均単価はやや上がりました。	27	601	153	105
9	加工	さけます	前年と比べ、取扱数量は増加、平均単価は大幅に上がりました。	29	1,536	112	151

[増減基準]

- ①並み、横ばい 前年比 \pm 2%以内
- ②やや増加(減少) 前年比 \pm 3~10%
- ③増加(減少) 前年比 \pm 11~20%
- ④かなり増加(減少) 前年比 \pm 21~50%
- ⑤大幅に増加(減少) 前年比 \pm 51%以上